

岐阜県本巣市と友好都市協定等を締結

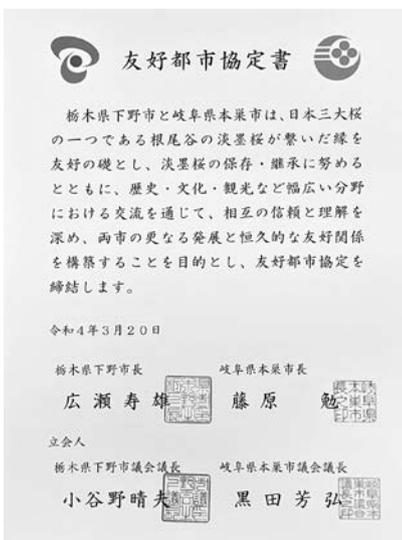
～淡墨桜が結んだ縁～

■問い合わせ先 市民協働推進課 ☎(32)8887

3月20日に、岐阜県本巣市との友好都市協定並びに災害時相互応援協定の締結式を開催しました。



↑締結式はオンラインで行いました



友好都市→
協定書



根尾谷淡墨桜

交流のきっかけ

昭和60年2月に、旧国分寺町が旧根尾村（現本巣市）から、日本3大桜のひとつである根尾谷淡墨桜の実生苗20本を譲り受けたことが友好の礎となりました。現在も天平の丘公園で9本の淡墨桜が可憐な花を咲かせ、春の訪れを知らせてくれます。

平成16年2月に譲り受けた淡墨桜は、JR小金井駅西口ロータリーにシンボルツリーとして移植されており、県内外からのお客さまをお出迎えしています。

今後も、淡墨桜がつないだ縁を大切に、桜の保存・継承に努めていきます。また、歴史・文化・観光など、幅広い分野における交流を通して相互の信頼と理解を深め、災害発生時には相互応援を行うなど、両市のさらなる発展と恒久的な友好関係を構築していきます。

交流によるまちづくり

市では、まちづくりの基本的なルールを定めた自治基本条例に基づき、国内・国際交流によるまちづくりを推進しています。

自治基本条例36条・・・歴史や文化を共有する国内の市町村と交流し、歴史や文化を大切にするまちづくりを推進する
自治基本条例37条・・・国際交流の文化を大切にし、市民の国際交流活動の支援に努める

高松市との国内交流

市が発足する前の平成13年当時、全国で2つだけ「国分寺」を冠する町があった縁で、交流が始まりました。



小学生交流の高松市訪問の様子



姉妹都市ディーツヘルツタールとの国際交流

ディーツヘルツタールは、ドイツ連邦共和国中部のヘッセン州にある自然豊かな美しい町です。石橋を意味するシュタインブリュッケンという地区があり、旧石橋町との交流のきっかけとなりました。

昭和50年4月に姉妹都市となり、交流が続いています。